

夏休み ☺ 木工教室 を開催しました (^^♪

令和7年7月27日(日)、壬生野地域まちづくり協議会教育文化・スポーツ部会の主催により『夏休み木工教室』を開催しました。当日は壬生野小学校より9名の児童さんが参加して下さり、壬生野地区市民センターホールで講師の吾郷さんに用意して頂いた「兜」を作りました



兜は5つのパーツからなり、最初に作業の手順や注意点について説明を受けました。次に木のパーツを3種類のサンドペーパーを使って磨きつるつるに仕上げていきます。皆、真剣なまなざしで黙々と取り組んでいました。次に綺麗になったパーツの位置を決めてボンドで接着し、ドライヤーを使い乾かしました。そして仕上げに天然の油を塗ってつやを出すと、綺麗な木目が浮かび上がってきました。今回は保護者の方や部会員も一緒になって「兜」作りを楽しむことができ、2時間余りで完成した兜に名前を書いて出来上がりしました。



昨年までは小学校で開催していましたが、今年は7月から猛暑が続く、なるべく快適な環境で行いたいとの思いから市民センターホールをお借りして無事に終了することが出来ました。また来年も開催しますので、多数の参加をお待ちしています。

《教育文化・スポーツ部会長 瀬古重治》



伊賀市議会との意見交換会を行いました(^_^)

8月8日（金）壬生野地区市民センターにおいて、壬生野地域まちづくり協議会が地域課題としている3点について伊賀市議会の広聴広報委員会との意見交換会を行いました。

- ① いがまち地区の学校のあり方について
- ② 消防署の再編計画について
- ③ 地区市民センターの指定管理者制度について



いがまち地区の学校のあり方について

- 【壬生野】 霊峰中学校と柘植中学校の統合の話が進んでいる。統合は地域からの要望とのことであるが地域住民は認知していない。マスコミの報道により初めて知った人が殆ど。再編検討協議会には各自治協からは1名の委員のみ。校名の募集や通学方法が議題となっているが、敷かれたレールの上で進められている感がある。
- 【議 会】 当局から議会に対して公式な説明はない。5月の未来構想説明の際に2校の統合について少し話があったが地域とPTAの間に意見の隔たりがあるように感じる。地域の声を聴いて進めるのが筋で納得できる説明が必要。今後とも注視していく。

消防署の再編計画について

- 【壬生野】 昨年7月のいがまち合同区長会で、施設の老朽化により阿山分署と東分署の統合の説明を聞いた。場所の選定はどうなっているのか。住民は不安に感じている。2班編成と聞くが範囲が広くなり複数の事案発生時に地域をカバーできるのか。
- 【議 会】 場所の選定については今年度中に位置等が提示される見込み。2班編成となるが指令業務の広域化で緊急時の出動は消防本部全体として体制を組むこととなる。

地区市民センターの指定管理者制度の現状について

- 【壬生野】 市民センターの指定管理者制度が進んでおり、現在市内21ヶ所で自治センター化している。当地域でも制度の勉強会を進めているが指定管理の目的は何か。
- 【議 会】 伊賀市は自治センター化した方が良いという形の提案をするが、自治協としての考え方は多々あり、そこはよく考えてまち協で判断していくことが肝要かと思う。

人権コラム 2025（1）



“高校で女の子にサレ、サレ、タヅェトを教えて何になるのか”

これは、2015年8月27日、伊藤祐一郎鹿児島県知事の県総合教育会議での発言です。

男性は理系、女性は文系というような性別に対する固定観念をジェンダーステレオタイプといいます。他にも男性は力仕事、運動、車の運転、機械の操作がうまい、女性は料理や掃除などの家事、周囲への気配りができるなど様々な男らしさや女らしさという概念が小さなころから刷り込まれて来ました。

近ごろではLGBTという言葉もよく聞かれるようになりました。体は男、心は女など、性別は男性と女性だけではないのです。誰もが自分らしく幸せに生きることができる社会の実現に向けて、一人ひとりの個性を大切にすることが、私たちにできる第一歩なのではないでしょうか。

《人権・男女共同参画部会長 山本 眞司》

地域食堂（防災コミュニティ）を開催しました(^_^♪

8月16日(土)、壬生野地区市民センターにおいて第1回壬生野“地域食堂”を開催しました。今回の地域食堂は、壬生野地域まちづくり協議会の自主防災実行委員会と健康福祉部会の共催で防災コミュニティをテーマとして企画し、夏休み期間中に親子での参加を募りました。

当日は、壬生野小学校児童を中心とした親子18名と、令和6年度から組織した自主防災実行委員17名、同給食給水班8名、健康福祉部会9名が参加し、講師として市防災危機対策局職員2名、市社会福祉協議会職員2名の計56名の出席となりました。



参加者には受付で「避難者カード」に、名前、住所、連絡先、年齢、性別、自治会名などを記入後にホールに入室。地域別に設定した3グループに分かれて席に着きました。

ホールでは、内山会長の挨拶に続きスタッフ代表の自己紹介と参加家族の照会が行われました。

自主防災実行委員会：災害想定訓練（防災クイズ・図上訓練）を担当

健康福祉部会：避難所設営（間仕切りシート・段ボールベッド・簡易トイレ・担架など）

自主防災給食給水班：アルファ化米とレトルトカレーを用いた避難食の提供



災害想定訓練では、先ず白地図に自宅を着色、次に拠点避難所となる壬生野小学校と一時立寄り所となる各地区の集会所を着色、避難所までの道のりを着色して、近くの危険箇所などを区長さんたちを交えてグループごとに話し合い、ハザードマップと照らし合わせました。

昼食は、アルファ化米の食べ方を教わり実際に食しました。避難所を想定した和室では、間仕切りシートの中で、段ボールベッドを組立てたり、社協職員さんからトイレの凝固剤の実験や、新聞スリッパの制作など、親子で楽しみながら体験できました。

壬生野地域では、今後も様々なテーマを設定して、まちづくり協議会の事業を広く紹介して参加型の“地域食堂”を開設していきたいと考えています。皆様のご参加を宜しくお願いします。



まちづくり協議会からのお知らせ

◇9月のスケジュール



月 日(曜日)	行 事 名	摘 要
9月 1日(月)	伊賀市広報配布日(コミュニティ壬生野 233 号配布)	広報いが 9 月号
9月 6日(土)	第 4 回生活・環境保全部会	壬生野地区市民センター
9月 7日(日)	三重県知事選挙・三重県議会議員補欠選挙投票日	各地区投票所
9月 8日(月)	第6回三役会議	壬生野地区市民センター
9月 9日(火)	第4回産業振興・交流部会	壬生野地区市民センター
9月10日(水)	地域福祉活動計画策定ワークショップ	壬生野地区市民センター
9月10日(水)	第6回役員会(区長会)	壬生野地区市民センター
9月12日(金)	第2回人権センター解放講座	いがまち人権センター
9月13日(土)	第4回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター
9月17日(水)	第5回教育文化・スポーツ部会	壬生野地区市民センター
9月21日(日)	伊賀分団機械係訓練	
9月21～30日	秋の全国交通安全運動	街頭啓発22日、30日

◇10月以降の主なスケジュール

月 日(曜日)	行 事 名	摘 要
10月 1日(水)	伊賀市広報配布日(コミュニティ壬生野234号配布)	広報いが 10 月号
10月 3日(金)	第3回地区市民センター長会議	伊賀支所
10月 4日(土)	終活セミナー(生涯学習事業)	壬生野地区市民センター
10月 5日(日)	伊賀市消防団総合訓練	伊賀市消防本部
10月10日(金)	第3回運営委員会	壬生野地区市民センター
10月10日(金)	第7回役員会(区長会)	壬生野地区市民センター
10月11日(土)	第5回人権・男女共同参画部会	壬生野地区市民センター
10月12日(日)	勝手神社例祭(カッパ踊り)	山畑地内
10月19日(日)	春日神社例祭(子ども神輿)	川東地内
10月24日(金)	人権・同和問題地区別懇談会中間報告会	壬生野地区市民センター
10月 25～26 日	いがまち展覧会	西柘植地区市民センター
10月 26 日(日)	消防団緊急車両安全運転講習会	上野自動車学校
10月 29 日(水)	第4回健康福祉部会	壬生野地区市民センター
11月 2日(日)	壬生野地域総合防災訓練	各自治会・壬生野小学校
11月8～9日	壬生野まつり	壬生野地区市民センター
11月 9～15 日	秋の火災予防週間	
11月12日(水)	第2回地域福祉ネットワーク会議	壬生野地区市民センター
11月12日(水)	第8回役員会(区長会)	壬生野地区市民センター
11月15日(土)	地域食堂(歴史文化継承)	壬生野地区市民センター
11月23日(日)	滝山溪谷紅葉まつり	滝山溪谷周辺
11月30日(日)	クリスマスリースづくり(壬生野若者会議主催)	壬生野地区市民センター
12月 6日(土)	防災事例研修&健康ウォーキング	伊勢市

*このスケジュールは8月25日現在の情報で作成しています。変更となる場合があります のでご了承下さい。

◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せください。 ◇◇◇

壬生野地域まちづくり協議会事務局 TEL 45-8900

